



射水市立大門小学校 学校だより

三輪の結

大門っ子

第2号

令和5年5月2日

こんな学校を目指します！！

学校が始まって一か月、7日に入学した新入生も、すっかり小学校生活に慣れてきたようです。朝には「おはようございます」と元気な挨拶をする姿がとても愛らしいです。授業で挙手をして発言したり、自分たちの力で給食準備を行ったりしています。



さて、健やかな成長のために、子供たちに大切にしてほしいことが5つあります。①「いじめは絶対にしない」②「時間を守る」③「正しい言葉遣いをする」④「暴力は絶対にしない」⑤「宿題をする。忘れ物はしない」です。これらを常に意識して、規律正しい学校生活を送ってほしいと考えます。

そのために、本年度の重点目標及び学校運営の方針を次のように決めました。



本年度の重点目標

自ら考え、いろいろなことに挑戦し、自分を表現できる子供の育成

学校運営の方針



○新たな学びに向かう学校づくり

学力向上に関する課題を焦点化し、課題に基づいた学力向上策を立案します。そして「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を行い、子供たちが「わかった」「できた」を実感し、自分の考えを生き生きと表現できるような授業を目指します。

○豊かな心を育む学校づくり

子供の豊かな学びを実現するために教職員一人一人がよさを発揮し、組織的に指導や支援にあたります。「相手がいやがることをしない。言わない」のルールを徹底させ、組織的にいじめの未然防止や早期発見、対応に努めます。

○たくましく生きる体力の向上を目指す学校づくり

目標をもって運動に取り組む場を設けるとともに記録を蓄積することで、運動の習慣化を図り、運動する楽しさや喜びを味わえるようにします。

○地域とともにある学校づくり

学校・地域にある材を生かした「ふるさと学習」を推進し、郷土への誇りと愛情を育みます。そのために、教育活動に自然や地域社会の人々と触れ合う直接体験をできるだけ積極的に取り入れ、組織の一員、地域の一員として貢献しようとする気持ちを育てます。

安全に気を付けて！交通安全教室

4月14日（金）、1年生の交通安全教室を行いました。射水警察署交通課、大門交番、射水市役所生活安全課、そして地域の交通安全協会から多くの方に来ていただきました。

歩行指導では、最初に不審者から逃げる方法を学んだ後、横断歩道の渡り方や信号機の見方について話を聞きました。その後、学校前の道を歩き、実際に交差点を渡ってみました。「交差点の手前で止まる」「右・左・右を見て、車が来ないことを確認する」「信号が青になったら、手を挙げて素早く渡る」どの子供もしっかりできていました。



〈1年生横断中〉



〈5年生自転車教室〉

21日（金）には5年生の自転車教室を行いました。自転車点検の仕方と安全な自転車の乗り方について話を聞きました。グラウンドにコースを設け、実際に自転車に乗って、交差点の渡り方や障害物を避けて通ること等について具体的に教えていただきました。保護者の皆様からはお子さんの自転車を貸していただきました。心より感謝申し上げます。

交通事故は、いつ、どこで、どのような形で起こるか分かりません。交通安全教室で学んだことを生かし、たった一つしかないかけがえない命を守るよう、日々の生活の中で自ら考え、実践してほしいと思います。

委員会が発足しました！



4月19日（水）に委員会が発足しました。委員会活動とは、特別活動の中の児童会活動に位置付けられます。学習指導要領には「学校内の自分たちの仕事を分担処理するための活動である。主として高学年の全児童が、いくつかの委員会に分かれて、自分たちの学校生活を向上発展させ、より豊かにしていくために、児童の発意を生かし、創意工夫して実際の活動を分担して行うものである。」と記されています。本校には10の委員会があり、5・6年生が所属し、常時活動を行います。

大門小学校がますますよい学校になるよう、いろいろな場面で委員会の子供たちが工夫を凝らして活躍する姿を楽しみにしています。



(校長 阿尾昌樹)